

平成22年度 魅力ある活動支援事業 実施報告書

学校 番号	48	学校名	諏訪清陵 高等学校
----------	----	-----	-----------

事業目標テーマ

教育内容の充実を図り、向学の気風を高め、生徒・学校の更なる発展を目指す。
また、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)や学校の様々な取り組みを広く発信し寄せられた意見を学校経営に反映させる。

節別執行額

8 報償費	円	12 役務費	円
9 旅費(旅費システム)	円	14 使用料・賃借料	円
9 旅費(財務オンライン)	円	18 備品購入費	円
11 需用費	円	合計	円

有効性総合評価

A: きわめて高い
B: 高い
C: どちらとも言えない
D: 低い

事業内容		実施内容(実施月)	生徒・保護者・地域住民・事業関係者等による評価	校長による評価	
	執行額(円)			成 果	課 題
(1)	「清水が丘」年間3回発行	清水が丘26号 2,800部発行(H22.9) " 1,600部発行(H22.12) " 2,700部発行予定(H23.3)	カラー刷りでコンパクトにまとまっていること、また生徒の時々の生の表情が写し出されているので、関係者の評判は良かった。 次年度この事業がなくなってしまうのは非常に残念である。	本校の取り組み、活動を地元中学や地域の皆さまに伝え、本校の教育活動に対する理解を深めていただける重要な機会となっている。	学校HPとリンクさせるなど、より効果的なPRや報告のための紙面作りおよび内容の精選。 予算が厳しい状況のなかでの発行回数・部数・時期等のあり方。
				有効性総合評価	A
(2)	外部講師による課外授業	箏曲生田流宮城社師範 小島真理先生による箏曲の歴史や奏法の講義及び実習 平成21年 12月14日(火)～12月21日(火)計8時間	身近であるがなじみの薄い箏を一流の演奏家が生で感受性豊かな生徒の前で演奏し、演習したことは、普段敷居の高い和楽器を身近のものとし、我が国固有の伝統音楽を伝承という観点において大変有効であった。	新学習指導要領において伝統音楽の指導が求められており、鑑賞にとどまらず、専門家の方に親しみやすい教材を用いて授業をしていただけたことは伝統文化を養う姿勢を養成するうえで極めて有効であった。	楽器を必要数揃えることが難しく、その都度複数の学校に依頼して借り受けなければならない状況の改善。
				有効性総合評価	A
(3)				有効性総合評価	
				有効性総合評価	
公表 ・ 説明					